

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
082309	茨城県	かすみがうら市	都市 I-0

(1)民間委託		【参考】	
直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村)委託率
		100.0%	99.7%
		100.0%	98.6%
		81.3%	91.2%
		95.7%	94.2%
		87.2%	88.1%
		100.0%	97.9%
		100.0%	96.9%
		78.8%	68.3%
		96.2%	91.2%
		25.0%	35.1%
		100.0%	99.1%
○	今後、費用対効果を見据え計画的に検討する。	93.9%	96.9%
		100.0%	98.8%
		100.0%	99.9%
		100.0%	99.5%
		95.7%	97.7%
		95.8%	98.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入		【参考】					
公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村)委託率	
体育館	3	0	0.0%	施設規模が小さく、制度導入によるメリットを期待することが難しい。	0	31.6%	39.2%
競技場(野球場、サッカーコート等)	4	0	0.0%	施設規模が小さく、制度導入によるメリットを期待することが難しい。	0	43.0%	46.9%
プール	1	0	0.0%	施設規模が小さく、制度導入によるメリットを期待することが難しい。	0	40.7%	49.1%
海水浴場	0	0			0	28.6%	13.2%
宿泊休業施設(ホテル、温泉施設等)	0	0			0	87.5%	87.8%
休業施設(公民館等、寺・山の堂等)	0	0			0	83.5%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0	67.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0	81.5%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0	60.7%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0	0.0%	48.5%
大規模公園	0	0			0	27.5%	41.7%
公営住宅	0	0			0	4.4%	13.8%
駐車場	0	0			0	24.6%	38.0%
大規模公園、茶場等	0	0			0	9.6%	22.0%
図書館	2	0	0.0%	施設規模が小さく、制度導入によるメリットを期待することが難しい。	1	21.0%	18.4%
博物館(美術館、自然科学博物館)	3	2	66.7%	社会教育施設として事業展開を図っているため実行の進捗が早まると考える。	1	29.1%	28.0%
公民館、市民会館	2	0	0.0%	公民館事業を地域コミュニティの発展に際する事業展開していることにより、関係者で導入できるかどうかを慎重に検討している。	2	19.3%	22.2%
文化会館	0	0			0	33.3%	51.1%
合宿所、研修所等(夏かきの家を含む)	1	0	0.0%	施設規模が小さく導入のメリットを期待することが難しい。	1	48.6%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0	100.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0	71.4%	50.5%
福祉・保健センター	3	1	33.3%	福祉、地区公民館、図書館等教育施設を使用する機会施設であるが、関係団体との一定の方向性を示すことが難しい。	2	48.0%	53.6%
児童クラブ、学童館等	3	0	0.0%	施設規模が小さいこと、保育施設とすることで導入が難しい。	3	21.5%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

窓口業務の民間委託

委託状況	委託有
------	-----

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村)	
設置率	委託率	実施率	委託率
13.0%	25.9%	11.9%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況

実施状況	実施予定無し	委託予定無し	→	対象部局	対象業務
				首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	

【参考】

類似団体		全国(市区町村)	
実施率	委託率	実施率	委託率
27.2%	2.8%		

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」で、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記載してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
			自治体クラウド	平成26年度	
			単独クラウド		

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
100.0%	88.9%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
23.6%	38.3%

実施予定

実施予定	→	類型	実施予定時期
		自治体クラウド	
		単独クラウド	

検討中

検討中	→	検討状況

未実施

未実施	→	実施しない理由

(6)公共施設等総合管理計画

策定済

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期

【参考】

類似団体		全国(市区町村)	
策定割合	策定割合	策定割合	策定割合
14.8%	99.6%		

(7)地方会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)

作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度

【参考】

類似団体		全国(市区町村)	
作成割合	作成割合	作成割合	作成割合
44.4%	82.8%		

(注1)統一的な基準による地方会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体